



抑止力強化 = 大軍拡 国民監視の法整備は 戦争への道

日本
政府

戦争準備
次々と

総仕上げを狙う高市政権

- 緊急事態法、スパイ防止法、非核3原則撤廃、憲法9条改定を企図・・・
- 武器輸出全面解禁、国家情報会議・情報局設置（2026年）
- 防衛増税（2025年）
- 安保3文書改定・敵基地攻撃能力保有（2022年）
- 共謀罪法（2017年）
- 安保法制（2015年）
- 集团的自衛権行使容認閣議決定（2014年）
- 特定秘密保護法（2013年）



改憲反対！ 憲法を守りぬこう！

日本国憲法

前文（抜すい）

日本国民は、正当に選挙された国会における代表者を通じて行動し、われらとわれらの子孫のために、諸国民との協和による成果と、わが国全土にわたって自由のもたらす恵沢を確保し、政府の行為によって再び戦争の惨禍が起ることのないやうにすることを決意し、ここに主権が国民に存することを宣言し、この憲法を確定する。

第二章 戦争の放棄

第九条（戦争の放棄、戦力及び交戦権の否認）

① 日本国民は、正義と秩序を基調とする国際平和を誠実に希求し、国権の発動たる戦争と、武力による威嚇又は武力の行使は、国際紛争を解決する手段としては、永久にこれを放棄する。

② 前項の目的を達するため、陸海空軍その他の戦力は、これを保持しない。国の交戦権は、これを認めない。

第十章 最高法規

第九十九条（憲法尊重擁護の義務）

天皇又は摂政及び国務大臣、国会議員、裁判官その他の公務員は、この憲法を尊重し擁護する義務を負ふ。

人も街もすべてを破壊する戦争



ロシア・アメリカ・イスラエルは
国際法を守れ！ いますぐ戦闘停止！

NO WAR
STOP戦争できる国づくり
今声をあげ
行動する時



5月3日憲法大集会（東京有明）に50,000人

憲法9条改悪に反対する請願
署名にご参加を！ 署名用紙 →



ネット署名 →



産業や職場に基盤を置いて活動する私たち職場九条の会は、日本政府による「戦争できる国」づくりへの暴走を止め、憲法9条を活かしアジアと世界の平和構築へ、ともに声をあげ行動することを呼び掛けています。

【 職場九条の会共同行動実行委員会 】 海運九条の会 外銀九条の会 銀行九条の会 出版OB九条の会
商社九条の会・東京 生保九条の会 損保九条の会 千代田九条の会 東京労金OB九条の会

九条の会 <http://9-jo.jp> 商社九条の会・東京 <https://sites.google.com/site/shosha9jho/>